学術研究推進支援機構(URA機構)

百年メッセージ

~大学を支えるプロ集団を目指して~

九大百季超進百大



2011年に百周年の節目を迎えた九州大学は、すべての分野において世界のトップ百大学に 躍進すべく、九つの目指す姿を掲げ、これからの百年の基盤を築いていきます。

基本理念 自律的に改革を続け 教育の質を国際的に保証するとともに常に未来の課題に挑戦する活力に満ちた

- 社会の課題に応える大学
- 2. 最高水準の研究を推進する大学
- 3. アクティブ・ラーナーを育成する大学
- 骨太のリーダーを養成する大学
- 先端医療により地域と国際社会に貢献する大学
- 卓越した研究教育環境を構築・維持する大学
- 7. グローバル社会と地域社会を牽引する大学8. 自律的改革により進化し続ける大学9. 知の蓄積と継承・発信を推進する大学

URA機構の取組目標

大学の研究力強化に取り組む

- トップレベルの研究の更なる加速
- 先端・融合研究の加速
- 将来のスター研究者育成による持続的な研究力向上
- 国際人材の獲得・連携によるグローバルな研究力強化

国際的評価の向上に取り組む

- レピュテーション強化
- 研究・教育ポートフォリオの戦略的組み替え
- 次世代研究者育成の世界戦略

実現に必要なファクター及び戦略を検討するためのワーキング・グループ(WG)の立ち上げ

先端融合WG

スター研究者育成WG

トップレベル加速WG

研究ポートフォリオ戦略(分析)WG

コンプライアンスWG

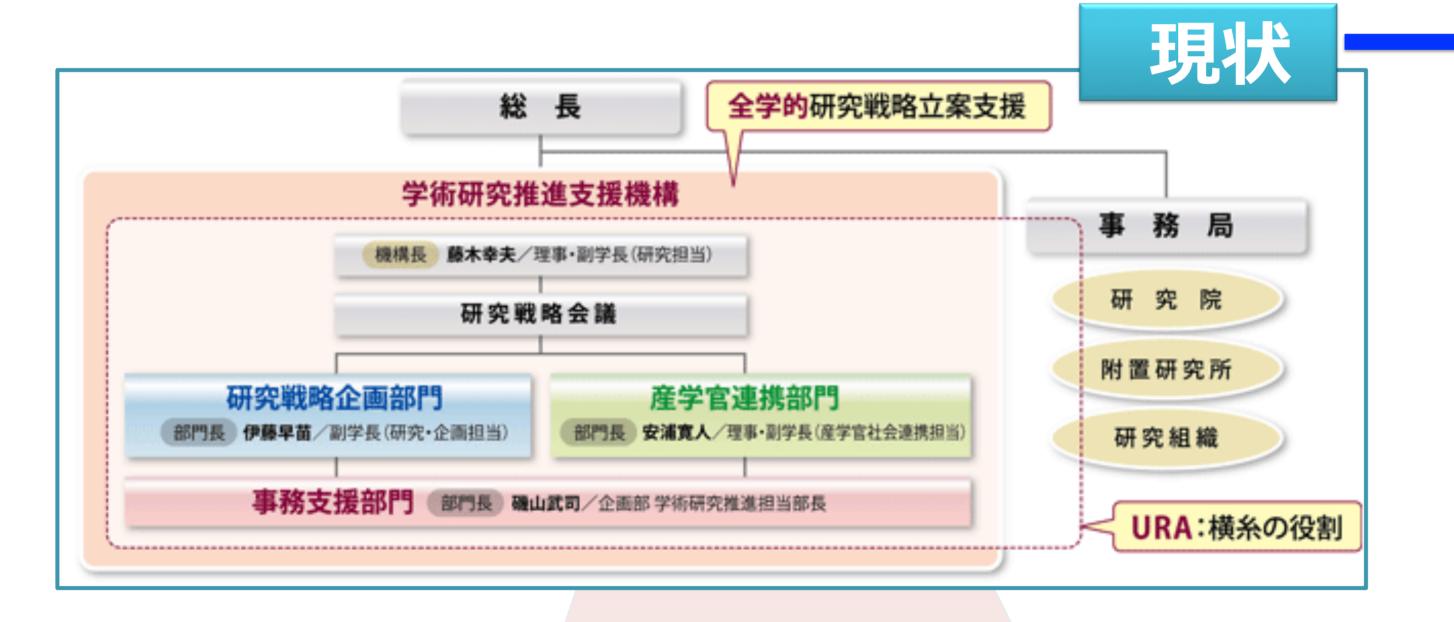
広報WG

国際WG

研究ポートフォリオ戦略(人社系)WG

URA機構

WGで検討されるファクターとそれを用いた戦略をより効率的に実現するため、大学全体を 俯瞰的、統域的に捉えることのできるプロ集団になるべく、組織改革を進めています。



改革構想

【既存の部署の機能】

・研究戦略系 ・教育系

・法務系

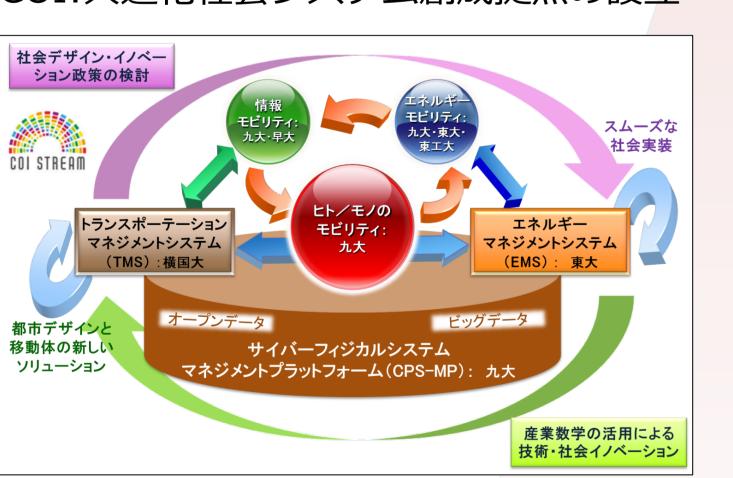
・情報系

国際系 等

く活動の成果(例)> プロジェクト獲得・実施支援

COI:共進化社会システム創成拠点の設立

リーディング大学院オールラウンド型「決断科学大学院」



持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム

国際的な産学連携及び競争的資金の獲得支援



外国人研究者に対する研究支援についても積極的な 展開が図れるよう、ハンドブックや学内HP等を活用 し周知する。

※職名は仮称 ◇研究企画調整職員 (上席研究企画調整官、 研究企画調整官) → 現SURA、URAに相当

総長

機構長

研究戦略会議

URA各専門グループ

- ◇教育企画調整職員
- ◇法務企画調整職員
- ◇図書・情報企画調整職員
- ◇国際企画調整職員 等

タスク毎に各グループの 混成チームを編成

研究大学強化促進事業・学内プログラム 「研究者短期招聘・派遣プログラム」

執行	実施期間	応募数	採択数	国際共著 論文数*
H25年度	1/24-3/31 (募集期間12/25-1/17)	24件	14件	14編
H26年度 第1回	6/24-10/28 (募集期間5/23-6/13)	7件	6件	5編
H26年度 第2回	10/6-1/31 (募集期間9/1-9/19)	募集中		
H26年度 第3回	1/12-3/31 (募集期間12/1-12/19)	予定		* 執筆中を含む

海外の研究者の短期招聘又は本学の研究者の短期海外派遣 を通して国際共著論文の増加、国際的共同研究及びパート ナーシップ(協働)の促進を図る。

浮き島式洋上エネルギーファームの 実現に向けた支援



博多湾での実証実験を基に、本格的実現に向けて 設備の大型化を目指す。



ISI拠点整備事業



・渉外・広報

主幹教授支援チーム

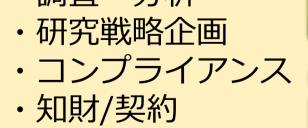
• 研究戦略企画

・知財/契約

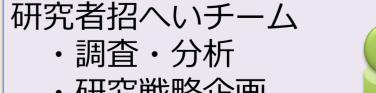


・調査・分析

先端融合チーム







・研究戦略企画 ·海外研究資金獲得 ・国際法務/知財/契約



URA機構は幅広い専門性を活かして 活躍の場を広げています